

# 誠実に一歩一歩 未来につながる町づくりを目指して



せたな町長 高橋 貞光

## 新春を迎えて

新年明けましておめでとう  
ございます。

町民の皆様には、希望に満  
ちた新年を迎えられましたこ  
とを心よりお慶び申し上げま  
す。

お陰をもちまして、町政を  
担当させていただいてから、  
四度目の新年を迎えました。  
この間、町民の皆様には、さ  
まざまな形で深いご理解と温  
かいご支援を賜り、心から感  
謝を申し上げます。

昨年は、まちづくりの指針  
となる「せたな町総合計画」  
が策定され「共生・協働」、「安  
心」、「せたな力」をまちづく  
りの基本理念とし、「みんな  
の笑顔と力で創ろう、未来の  
『せたな』」をまちづくりの  
将来像と決めました。

しかし、少子高齢化の進行  
と人口減少や地方分権の進  
展、厳しい財政運営など多く  
の課題を解消しまちづくりを  
進めていくためには、せたな  
町の力を結集し町民皆様との  
協働による自主性と自立性の  
高い行政運営が求められてお  
ります。新年においても町民  
皆様と一体となったまちづく  
りが重要となりますので、引  
き続き一層のご理解とご協力  
をお願い申し上げます。

昨年を振り返ってみます  
と、せたな町の基幹作物であ  
る水稲が天候にも恵まれ、近  
年になく豊作になったこと  
は、景気後退による影響が見  
られる中でも、夢と希望を与  
えられた一年であったと思っ  
ます。

さて、これまでの町政に目  
を向けると、平成17年度決算  
の財政指数数値を重く受け止  
めて「財政の非常事態宣言」  
をいたしました。自治体経営  
を現実的な視点から財政規模  
に見合った財政運営への転換  
を急ぎ、健全財政を取り戻す  
ことが当面の課題と認識し、  
現在、特別職、一般職の人員  
費等の削減を実施して職員一  
丸となり財政の健全化に向け  
て取り組んでおります。

また、新しい時代の流れの  
中で自らが改革に取り組み、  
地域の自立化、個性化を図っ  
ていくことが、これからのま  
ちづくりに求められておりま  
すことから、これまで推進し  
てきたさまざまな取組や町民  
の皆様との協力を通じ、農畜産  
業におきましては、高収益作  
業に結びつけ、高収益作物  
栽培規模拡大や新規導入に  
よるハウス資材調達などに係  
る支援や農業基盤整備事業に  
よる経営基盤等の強化を図っ  
ております。

など水産基盤の整備を進め、  
栽培漁業に引続き取組み、漁  
家経営の安定と水産振興に努  
めております。

医療・福祉・介護について  
は、せたな町の医療体制は、  
町立国保病院を中心とした  
公的医療体制を基本に、町内  
民間医療機関との役割分担や  
二次及び三次医療機関との一  
層の連携強化を図り、救急医  
療体制を確保し、一次医療を  
堅持しております。また、公  
的医療体制の再編統合を図  
り、医師・医療スタッフを集  
約するなど、職員の効果的な  
相互支援・連携を可能とした  
ことにより、病院事業会計の  
赤字が減少しております。ま  
た、国保病院の改修事業とし  
て、建物耐震強化工事と併せ  
てエレベーターを設置したほ  
か、緊急搬送体制の整備とし  
て3区の消防署に高規格仕様  
救急車を導入しております。

このように、各区各地域に  
おいて様々な活性化の取り組  
みを実施しており、これから  
も、経済や地域社会、行財政  
の構造を変革し、地域それぞ  
れが輝く、夢いっぱいのせた  
な町を築くため、私の選挙公  
約でありました「地域 balan  
スのとれた町づくり」この基  
本理念の実行ため、挑戦を続  
けなければいけません。  
残された任期、各区それぞれ  
の地域で、夢に向かって情  
熱を傾けておられる町民の皆  
様と、共に知恵を絞りなが  
ら、今後におきましても全力  
を尽くしてまいります。

子育て支援につきましては  
は、3区共に0歳児保育・子  
育て支援センター、学童保育  
の実施態勢が整い、管内一安  
い保育料となっているほか、

乳幼児医療費助成対象の拡大  
により就学前までを中学校卒  
業までに拡大して入院費用等  
を助成しております。  
ライフラインの整備では、  
水道施設の統合整備を実施す  
る上での水源調査及び施設改  
修の手續きが完了し、事業着  
手の目処が付いております。

# 年頭のごあいさつ

せたな町議会議長 桜井 明雄

# 新年にあたり

せたな町教育長 久保 一

新年明けましておめでとう  
ございます。

町民の皆様には、健やかに  
新たな年を迎えられたことを  
心よりお慶び申し上げます。共  
に、今年はずいぶん明るい年であ  
りますよう願うものです。

顧みますと昨年は、米国発  
のサブプライムローンの焦げ  
付きに始まり、株価低迷を招  
き、また、原油、穀物、鉱物  
類などの輸入資源への依存度  
が高い我国は、物資高騰で国  
民は、大変な痛手を被り、更  
に有害物質による汚染野菜の  
輸入、偽装食品、事故米流通  
の発覚等々国内外とも社会経  
済情勢は、百年に一度の金融  
災害の年といわれた激動の年  
でありました。

本町におきましても、長引  
く経済不況により地場産業の  
不振等をかぞえることができ  
ます。その中であって、農業  
については、天候に恵まれ平  
年作を収めることができました  
が、漁業におきましては、  
スルメイカ及びサケ漁が昨年  
に引き続き、大幅な不漁で残  
念な年でありました。こうし  
た中で、町民皆様の声を的確  
に町政に反映させることが私  
どもの責務と考えており、国

の財政硬直化と相まって、本  
町も厳しい財政難に直面して  
おりますが、環境衛生問題、  
福祉対策等々、克服すべき課  
題が山積しています。これら  
は町民皆様のご協力のも  
と、勇気をもって一つひとつ  
解決策を講じ、せたな町の進  
展を図らなければならぬと  
考えております。

また、昨年議会内におきま  
して、二度の議長辞任問題が  
生じたことについて、多  
くの町民の皆様から強く叱責  
されました。このことにつ  
いては、率直に反省し、真に議  
会が町民の意思決定機関とし  
て機能を遺憾なく発揮できる  
よう今一度襟を正さなければ  
なりません。私達は、過疎地  
という卑屈な観念を捨て、小  
さいなりの住み良い町づくり  
に皆様のお力を頂きながら取  
り組んでまいりますので、せ  
たな町議会に対し、更なるご  
理解とご指導を賜りますよう  
お願いして止みません。

新年を迎え、町民皆様が実  
り多い年でありますようお祈  
り申し上げます。年頭のご挨拶と  
いたします。

新年明けましておめでとう  
ございます。謹んで新春のお  
慶びを申し上げます。

皆様には日ごろより、本町  
教育の振興に多大なご支援、  
ご理解を賜り、感謝とお礼を  
申し上げます。

昨年を顧みますと教育をめ  
ぐる情勢では、新教育基本法  
に基づき政府として初めて  
「教育振興基本計画」が策定  
され、知識基盤社会の進展や  
国内外の競争激化の中、社会  
全体で「教育立国」の実現の  
ため、今後10年間を通じて目  
指す教育の姿が明示されまし  
た。

また、これまでの「ゆとり」  
か「詰め込み」かではなく、  
基礎的な知識・技能の習得と  
思考力・判断力・表現力を育  
成するため、授業時間を増加  
し、教育内容の改善を図り、  
子どもたちの「生きる力」を  
より一層育むことを目指した  
「新学習指導要領」の本年度  
からの先行実施など目まぐる  
しく変動しています。

本町の教育については、ふ  
るさとの未来を創る新しいせ  
たなの教育を目指し、学校教  
育では、児童・生徒の豊かな  
心とたくましく生きる力の育

成を重点目標とし、各学校に  
おいて創意と工夫をこらした  
特色ある教育活動を展開し、  
子どもたちが安心して、楽し  
く学び合い、充実した生活を  
送ることができると学校づくり  
を要請してまいりました。

教育基本法の改正を受け、  
文部科学省新規事業である  
「学校支援地域本部事業」（趣  
旨／様々な教育活動を通して  
地域全体で学校を支える）が  
本町にも委託され昨年度末に  
組織を立ち上げ、本格的に始  
動することとなり、今後は学  
校等関係機関はじめ多くの  
方々のご理解、ご協力を頂き  
ながら進めてまいりますので  
宜しくお願いいたします。

また、いじめ・不登校等の  
問題も後を絶たない状況にあ  
ることから、各学校において  
防止、啓発の多様な取り組み  
を強化すると共に関連した対  
策会議、研修事業等の開催や  
情報交換を密にし対応してま  
いります。

施設整備につきましては、  
北檜山小学校体育館新築工事  
も進み、来る2月に完成とな  
り、更に本年度はグラウンドの  
造成工事が成され、来年度以  
降、外構工事に着手します。

その他、教育条件整備につ  
きましては、学校、保護者、関  
係機関との連携に努めながら  
進めてまいります。

社会教育の分野において  
は、昨年度、多くの方々のご  
協力を頂いた「生涯学習に関  
する意識調査」結果をまと  
め、広く皆様に周知すると共  
に長期推進計画策定に資して  
まいります。各種社会教育関  
連事業につきましては、事業  
内容を再度見直し、限られた  
予算の中で、より一層の事業  
効果を挙げるべく鋭意努めて  
まいります。

町民の皆様におかれまして  
は、旧来に増しますご理解と  
ご協力をお願い申し上げます  
と共に、皆様のご多幸とご  
発展を心よりお祈りし、年頭  
のご挨拶といたします。

